

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ
 コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎌田 信夫
 (氏名) 田嶋 哲人

TEL 03-5360-3801

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,207	19.0	308	—	253	—	△21	—
24年3月期第2四半期	4,377	△8.6	△232	—	△358	—	△247	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △23百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△4.29	—
24年3月期第2四半期	△50.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	8,317	3,715	44.7	752.87
24年3月期	8,328	3,879	46.4	782.65

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,715百万円 24年3月期 3,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,200	6.3	600	45.3	580	18.9	300	3.8	60.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更、会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,934,722 株	24年3月期	4,934,722 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	198 株	24年3月期	119 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,934,549 株	24年3月期2Q	4,934,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、主力事業のITセキュリティ関連製品の売上高が前年比で大幅に伸び、売上高が5,207百万円（前年同四半期比19.0%増）、営業利益は308百万円（前年同期は営業損失232百万円、540百万円の損益改善）、経常利益は253百万円（前年同期は経常損失358百万円、611百万円の損益改善）となりました。最終損益は、6月29日に発覚した横領金の回収不能見込額170百万円を特別損失に計上したことにより、四半期純損失21百万円（前年同期は四半期純損失247百万円、226百万円の損益改善）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は5,015百万円（前年同期比22.2%増）、セグメント利益は501百万円（前年同期はセグメント損失35百万円、536百万円の損益改善）となりました。

スマートフォンやタブレットPCの普及が急速に進む中、これらを安全かつ効率良く業務活用するためのネットワーク認証サーバー（製品名：NetAttest）や、スマートデバイス向けアプリケーション（製品名：DME）のニーズが高まっており、売上高の増加につながりました。

また、「成りすまし」に代表される外部からの不正アクセス被害や、情報漏洩事件は相変わらず後を絶たず、本人認証を確実に行うPCセキュリティ製品（製品名：SmartOn）の売上高が大きく増加しました。

② 映像コミュニケーション事業

売上高は53百万円（前年同期比22.4%減）、セグメント損失は108百万円（前年同期はセグメント損失68百万円、39百万円の損益悪化）となりました。

自社開発製品「Smart-telecaster」の当期受注案件の検収予定時期が下半期に偏っており、前年同期比で売上高が減少しました。

③ エコ・デバイス事業

売上高は139百万円（前年同期比32.5%減）、セグメント損失は69百万円（前年同期はセグメント損失66百万円、2百万円の損益悪化）となりました。

半導体製品の需要および受託開発業務が減少し、前年同期比で売上高が減少しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の連結総資産残高は、前年度末比10百万円減少し、8,317百万円となりました。

流動資産は、前度末に比べ184百万円増加し、5,990百万円となりました、これは主に現金及び預金の増加と前払費用の増加によるものです。

固定資産は、前年度末に比べ195百万円減少し、2,327百万円となりました。これは主にソフトウェアの減少によるものです。

流動負債は、前年度末に比べ167百万円増加し、3,815百万円となりました。これは主に前受収益の増加によるものです。

固定負債は、前年度末に比べ14百万円減少し、787百万円となり、大きな変動はありませんでした。

純資産は、前年度末に比べ164百万円減少し、3,715百万円となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

当第2四半期末の連結自己資本比率は44.7%（前連結会計年度末比1.7ポイント減）、1株当たり連結純資産額は752円87銭（前度末比29円78銭減）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ409百万円増加し、2,502百万円になりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動から獲得した資金は816百万円（前年同期比18.7%減）となりました。

収入の主な内訳は、前受収益の増加387百万円、減価償却費355百万円、売上債権の減少279百万円等であります。

支出の主な内訳は、仕入債務の減少180百万円、賞与引当金の減少75百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は271百万円（前期比25.6%増）となりました。

収入の主な内訳は、投資有価証券の売却104百万円等であります。

支出の内訳は、投資有価証券の取得による支出133百万円、有形固定資産の取得による支出130百万円、無形固定資産の取得による支出117百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で使用した資金は132百万円（前期比59.7%減）となりました。

支出の内訳は、配当金の支払額123百万円等であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月7日付、「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表致しました通り、第2四半期連結累計期間の実績については、ITセキュリティ製品の販売活動が期初の予定を上回るペースで業績に寄与したことにより、平成24年8月10日に公表いたしました業績予想数値より上回る結果となりました。

なお、通期業績予想数値は変更がありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,092,674	2,502,648
受取手形及び売掛金	2,193,839	1,914,353
リース投資資産	232,076	205,271
商品及び製品	535,250	493,328
仕掛品	15,794	21,738
原材料及び貯蔵品	69,468	68,684
前払費用	477,412	570,964
繰延税金資産	207,000	188,000
その他	8,161	55,726
貸倒引当金	△25,608	△30,453
流動資産合計	5,806,069	5,990,262
固定資産		
有形固定資産	244,664	293,539
無形固定資産		
のれん	10,833	—
ソフトウェア	620,718	422,271
ソフトウェア仮勘定	132,541	135,748
その他	14,673	14,673
無形固定資産合計	778,766	572,693
投資その他の資産		
投資有価証券	698,933	697,218
差入保証金	423,864	416,515
繰延税金資産	328,000	327,000
その他	105,907	263,686
貸倒引当金	△57,966	△243,486
投資その他の資産合計	1,498,739	1,460,934
固定資産合計	2,522,170	2,327,167
資産合計	8,328,240	8,317,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843,036	662,332
短期借入金	500,000	500,000
未払金	247,199	243,926
リース債務	63,298	54,311
未払法人税等	61,933	93,489
前受収益	1,400,490	1,787,778
賞与引当金	320,021	244,829
役員賞与引当金	3,000	—
その他	208,361	228,606
流動負債合計	3,647,340	3,815,273
固定負債		
リース債務	182,962	155,847
退職給付引当金	607,017	631,272
その他	11,265	—
固定負債合計	801,245	787,119
負債合計	4,448,585	4,602,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,252,430	1,107,900
自己株式	△51	△87
株主資本合計	3,826,506	3,681,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,914	736
為替換算調整勘定	30,635	32,359
その他の包括利益累計額合計	35,549	33,095
新株予約権	17,598	—
純資産合計	3,879,654	3,715,036
負債純資産合計	8,328,240	8,317,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,377,693	5,207,654
売上原価	2,976,978	3,240,405
売上総利益	1,400,715	1,967,248
販売費及び一般管理費	1,633,338	1,659,046
営業利益又は営業損失(△)	△232,622	308,202
営業外収益		
受取利息	464	199
受取配当金	798	1,002
持分法による投資利益	444	—
貸倒引当金戻入額	10,470	—
その他	1,226	2,194
営業外収益合計	13,403	3,396
営業外費用		
支払利息	2,922	1,811
持分法による投資損失	—	411
通貨オプション評価損	29,936	9,953
複合金融商品評価損	63,300	14,550
為替差損	21,743	13,490
貸倒引当金繰入額	—	15,520
その他	21,118	2,240
営業外費用合計	139,020	57,977
経常利益又は経常損失(△)	△358,239	253,621
特別利益		
投資有価証券売却益	—	400
新株予約権戻入益	3,757	17,598
特別利益合計	3,757	17,998
特別損失		
投資有価証券評価損	20,443	12,759
減損損失	—	8,333
貸倒引当金繰入額	—	170,000
災害義援金	50,000	—
特別損失合計	70,443	191,092
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△424,925	80,527
法人税、住民税及び事業税	5,018	81,692
法人税等調整額	△182,000	20,000
法人税等合計	△176,982	101,692
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△247,943	△21,164
四半期純損失(△)	△247,943	△21,164

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△247,943	△21,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,012	△4,178
為替換算調整勘定	1,178	1,540
持分法適用会社に対する持分相当額	△82	184
その他の包括利益合計	15,108	△2,453
四半期包括利益	△232,835	△23,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△232,835	△23,617
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△424,925	80,527
減価償却費	333,733	355,841
減損損失	—	8,333
のれん償却額	4,999	2,499
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△63,441	190,365
賞与引当金の増減額(△は減少)	49,420	△75,191
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△3,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,354	24,254
受取利息及び受取配当金	△1,262	△1,201
支払利息	2,922	1,811
為替差損益(△は益)	2,100	4,911
持分法による投資損益(△は益)	△444	411
投資有価証券評価損益(△は益)	20,443	12,759
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△400
複合金融商品評価損益(△は益)	63,300	14,550
通貨オプション評価損益(△は益)	29,936	9,953
売上債権の増減額(△は増加)	526,885	279,458
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52,839	36,777
仕入債務の増減額(△は減少)	136,477	△180,777
前受収益の増減額(△は減少)	320,493	387,288
災害義援金	50,000	—
その他	47,123	△282,419
小計	1,067,277	866,752
災害義援金の支払額	△50,000	—
利息及び配当金の受取額	1,262	1,201
利息の支払額	△2,916	△1,834
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△10,960	△49,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,004,663	816,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△40,140	△130,792
無形固定資産の取得による支出	△164,999	△117,915
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△133,600
投資有価証券の売却による収入	—	104,000
貸付けによる支出	△550	—
その他	2	7,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,687	△271,010
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	—
配当金の支払額	△123,004	△123,365
その他	△6,287	△9,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329,291	△132,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	△235	△3,154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	459,448	409,974
現金及び現金同等物の期首残高	839,029	2,092,674
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,298,477	2,502,648

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	4,102,426	68,433	206,833	4,377,693
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,102,426	68,433	206,833	4,377,693
セグメント損失(△)	△35,491	△68,279	△66,906	△170,677

2. 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△170,677
全社費用(注)	△61,945
四半期連結損益計算書の営業利益	△232,622

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	5,015,023	53,085	139,545	5,207,654
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,015,023	53,085	139,545	5,207,654
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	501,258	△108,076	△69,312	323,870

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	323,870
全社費用(注)	△15,667
四半期連結損益計算書の営業利益	308,202

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、社内リソースの有効活用を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「ITセキュリティ」、「ITインテグレーション」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の4区分から、「ITセキュリティ&クラウド」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の3区分に変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。